

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公開番号】特開2001-240306(P2001-240306A)

【公開日】平成13年9月4日(2001.9.4)

【出願番号】特願2000-55031(P2000-55031)

【国際特許分類】

B 65 H 45/16 (2006.01)

【F I】

B 65 H 45/16

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月28日(2007.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

搬送されてきたシートを渡して受け取るシート折り回転体対と、前記シート折り回転体対に渡して支持された前記シートの中間部分をシート突き部材によって突いて、前記シートの中間部分を前記シート折り回転体間に挿入するシート突き出し手段と、を備え、

前記シート折り回転体対間に挿入された前記シートを前記シート折り回転体対が挟んで回転して前記シートを搬送しながら折るシート折り装置において、

前記シート折り回転体対の回転体を回転させる回転駆動手段と、

前記回転駆動手段によって作動させられて、前記シート折り回転体対のシート折り搬送動作にともない前記シート突き部材を往復移動させる運動変換機構と、を備えたことを特徴とするシート折り装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

本発明のシート折り装置は、上記目的を達成するため、搬送されてきたシートを渡して受け取るシート折り回転体対と、前記シート折り回転体対に渡して支持された前記シートの中間部分をシート突き部材によって突いて、前記シートの中間部分を前記シート折り回転体間に挿入するシート突き出し手段と、を備え、前記シート折り回転体対間に挿入された前記シートを前記シート折り回転体対が挟んで回転して前記シートを搬送するようになっており、前記シート折り回転体対の回転体を回転させる回転駆動手段と、前記回転駆動手段によって作動させられて、前記シート折り回転体対のシート折り搬送動作にともない前記シート突き部材を往復移動させる運動変換機構と、を備えている。